

# 第4学年 社会科学学習指導案

指導者 4年1組 西原 綾子  
4年2組 中家 綾子

1 単元名 単元 「わたしたちの福岡県のまちづくり」  
小単元 (3) 「歴史を生かした太宰府市のまちづくり」

## 2 単元の見目標

- 史跡や自然などの地域の資源を保護・活用している太宰府市のまちづくりの工夫や努力を理解し、特色あるまちづくりについて関心を深め、福岡県への誇りと愛情をもつことができるようにする。
- 特色ある地域の様子について、県の地図や地図帳、収集した資料やインターネットなどを活用して調べ、歴史を生かした太宰府市のまちづくりの特色やよさを考えることができるようにする。

## 3 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府市の様子について関心をもち、意欲的に調べている。</li> <li>・太宰府市のまちづくりの特色やよさを考えようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府市のまちづくりの様子について学習問題や予想、学習計画を考え表現している。</li> <li>・まちづくりの特色を歴史遺産の保護・活用に込められた太宰府市の人々の思いや願いと関連付けて考え、適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図や資料、インターネットなどを活用して、太宰府市のまちづくりについて必要な情報を集め、読み取っている。</li> <li>・太宰府市のまちづくりの特色について調べて分かったことや考えたことをガイドブックにまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の史跡や自然を保護・活用してまちづくりをしている太宰府市のまちづくりと人々の生活の様子を理解している。</li> <li>・太宰府市のまちづくりの特色を具体的に理解している。</li> </ul>

## 4 単元について

<p>&lt;子どもの実態&gt;</p> <p style="text-align: center;">略</p>	<p>&lt;教材化の意図&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府市は、市の面積の約2割が国の特別史跡に指定されている全国的にも希少な都市である。史跡や歴史ある寺社も多く、福岡市のベッドタウンでありながら歴史を生かしたまちづくりを進めている。</li> <li>・史跡等の保護には、保存活動に尽力した学芸員の努力と市民の意識変化の歴史がある。また現在は、市民の願いを大切にし、まちの発展と歴史ある史跡の保護・活用を両立したまちづくりを推進している。市民と共に取り組む歴史を生かしたまちづくりは、継承・発展していく共生社会を考える上で価値ある教材である。</li> </ul>	<p>&lt;指導に当たって&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府市の観光ポスターやパンフレット、市民と観光客の人数を活用し、観光客が多い太宰府市の特色に興味をもたせるようにする。</li> <li>・インターネットを活用したり役所と連絡を取ったりしながら必要な資料を収集し、まちづくりの歴史や現在の努力、今後の取組、さらに人々の思いや願いについて調べるようにする。</li> <li>・どのようにして歴史遺産を守り、市民の意見も取り入れながらまちづくりに取り組んでいるのかについて考え合う小集団での話し合い活動を設定し、様々な意見を出し合うことで、多面的な見方ができるようにする。</li> </ul>
--	---	---

- 太宰府市の観光客の多さやまちの様子から、太宰府市の歴史を生かしたまちづくりについて関心を持ち、意欲的に調べ、福岡県に対する誇りと愛情をもとうとする力。 (関心・意欲・態度)
- 史跡や建造物などの歴史遺産を保護・活用する太宰府市の取組について、保護に尽力した人々の努力や、活用を推進する人々の工夫と関連付けて、歴史を生かしたまちづくりの特色について考える力。 (思考力)
- 太宰府市の史跡や建造物などの歴史遺産を保護・活用する取組について調べたことや、自分の考えをノートに書いたり、小集団で話し合っってホワイトボードにまとめたりする活動を通して、歴史を生かした太宰府市のまちづくりの特色を理解する力。 (技能・理解)

**【本単元における学習材】**

- ・観光客の様子
- ・観光客が集まる理由
- ・歴史遺産を守る取組
- ・歴史遺産を生かす取組

**【つかむ】**

《「ひと、もの、こと」  
とのかわり方》

- ・観光客で賑わう太宰府天満宮周辺の写真や地図、グラフを読み取る。
- ・パンフレットや史跡の説明プリント等で太宰府市の歴史や魅力を調べる。
- ・どのようにして歴史遺産を守り、どのようなまちづくりをしているのか、発掘学芸員の方や市役所の取組を具体的に調べる。
- ・どのようなまちづくりを目指しているのか考える。
- ・「好きっちゃ♡福岡ガイドブック」を作成し、まちづくりの特色をまとめる。

太宰府市の観光客の様子  
・太宰府市の位置・太宰府天満宮・大宰府政庁跡・観光客

**<学習問題> たくさんの観光客が来る太宰府市は、どのようなまちづくりをしているのだろう。**

**【追究する】 (調べる, 考える, 表現する)**

太宰府市の歴史と人々の生活の様子

現在の様子

観光客が集まる魅力的な理由  
(多くの史跡)・大宰府政庁跡・水城跡・大野城跡  
・観世音寺・筑前国分寺跡・太宰府天満宮  
(豊かな自然)・宝満山・光明禅寺 (祭り)

保護の歴史

史跡や建造物などの歴史遺産を守る取組

- ・史跡上に広がる田畑
- ・国の保護指定
- ・反対する住民
- ・賛成する発掘担当学芸員の方の努力
- ・一緒に発掘作業
- ・市民の理解

**【考え合う・表現する】**

未来につなぐ

史跡や建造物などの歴史遺産を生かす取組  
～太宰府市の今とこれからのまちづくり～

現在

- ・門前町の景観
- ・市役所の取組

未来

- ・市民遺産
- ・まちづくり調査
- ・市民の意識

**<まとめ>**

太宰府市の人々は、これからも、市と市民が協力して、市民の生活や観光客を大切にしながら歴史を生かしたまちづくりを続けることを目指している。

**【生かす】**

好きっちゃ♡福岡ガイドブック (太宰府編) づくり

《話し合う内容と学習形態》

- ・市民と観光客の人数を比べて気付いたことや疑問。 (全体)
- ・予想や調べたいこと。 (全体)
- ・太宰府市にはどんな魅力があるか。 (全体)
- ・どのようにして歴史遺産を守ってきたのか。 (小集団, 全体)
- ・どのようにして歴史遺産を生かしているのか。 (小集団, 全体)
- ・何を大切にしながらまちづくりをしているのか。 (全体)

6 指導計画 (総時数 9時間)

	主な学習活動とねらい [-----]	指導上の留意点 ●評価をもとにした指導	◇評価規準【観点】[評価方法] おおむね満足している(B)子どもの姿
つ か む	<p>1 資料を基に、太宰府市に観光客が来る理由について予想し、学習問題をつくる。</p> <p>①</p> <p><b>【4年2組 本時】</b></p> <p>写真やグラフ、地図を読み取り、観光客がたくさん来る理由について予想し、太宰府市のまちづくりについて興味・関心をもたせ、学習問題を設定するようにする。</p> <p>&lt;学習問題&gt;</p> <p><b>たくさんの観光客が来る太宰府市は、どのようなまちづくりをしているのだろう。</b></p>	<p>○ 太宰府市について知っていることを出し合ったり、地図帳で土地の様子や位置を確認したりして、太宰府市についてのイメージをもつことができるようにする。</p> <p>○ 太宰府市の観光客の多さを具体的につかませ、どんな町かを知りたいという意欲を高めるようにする。</p> <p>○ 太宰府市の観光地図を基に、観光客がたくさん来る理由について予想し、学習問題や学習の見通しをもつことができるようにする。</p> <p>● 観光地図を一緒に見て、どこに行きたいかを考えさせる。</p>	<p>◇ 太宰府市のまちづくりについて、問題意識と調べる見通しをもっている。</p> <p><b>【思】</b>[発言、ノート、ふり返しカード]</p> <p>・観光客がたくさん来るのは、太宰府天満宮があるからかな。</p> <p>・お寺や歴史があるものがたくさんあるから観光客が来るのかな。</p> <p>・太宰府市には、観光客がたくさん来るひみつがありそうだね。調べてみたいな。</p> <p>・きっと東峰村のように、何かまちづくりに工夫があるのだろうね。</p>
追 究 す る (調 べ る 、 考 え る 、 表 現 す る)	<p>1 太宰府市のまちの様子について調べ、まちづくりや人々の生活の様子について話し合う。</p> <p>②</p> <p>多くの歴史遺産や豊かな自然が残っていることを調べる活動を通して、太宰府市の魅力について考えるようにする。</p> <p>2 歴史遺産の保護に至るまでの経緯を調べ、歴史遺産を守ってきた人たちの思いや願いについて考える。</p> <p>②</p>	<p>○ 太宰府市には、歴史遺産や自然が多く残っていることに気付くことができるようにする。</p> <p>● 適切な資料を提示し、必要な情報は何かを助言する。</p> <p>○ 昔と今の太宰府政庁跡の写真を比較することで、貴重な歴史遺産を残そうとした取組があったことに気付くことができるようにする。</p> <p>○ 歴史遺産の保護について、賛成、反対のそれぞれの立場で考えることができるようにする。</p>	<p>◇ 太宰府市の様子や人々の生活の様子について関心をもっている。</p> <p><b>【関】</b>[発言、ノート]</p> <p>◇ 太宰府市のまちの様子について、必要な資料を収集し、資料を活用して具体的に調べている。</p> <p><b>【技】</b>[行動観察、ノート]</p> <p>・太宰府市には、太宰府天満宮だけでなく、太宰府政庁跡や水城などたくさんの歴史遺産があるのだね。</p> <p>・宝満山や光明禅寺などがあり、自然が豊かなまちなのだね。</p> <p>◇ 歴史遺産の保護に込められた太宰府市の人々の思いや願いを考え、適切に表現している。</p> <p><b>【思】</b>[発言、ノート]</p>

	<p>歴史遺産の保護に反対する市民の気持ちと説得する学芸員の方の気持ちを話し合う活動を通して、地域の歴史を守り、生かそうとする太宰府市の人々の思いや願いについて考えるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 歴史遺産の保護までの経緯を想起させながら、思いや願いを考えるように助言する。</li> </ul>	<p>・市民の人たちのもっと住みやすい便利なまちにしたいという思いも分かるね。</p> <p>・歴史遺産の保護のために、反対する市民の人たちと一緒に発掘作業をして、歴史遺産の貴重さを理解してもらおうとしていたんだね。</p> <p>・貴重な歴史遺産を守るために、たくさんの方が話し合い、理解してもらったからこそ、今の太宰府市のまちができたのだね。</p>
<p>考え合う・表現する</p>	<p>1 歴史遺産を生かす取組について調べ、現在のまちづくりについて考える。</p> <p>① 太宰府市の現在の歴史遺産の活用について調べる活動を通して、太宰府市をよりよいまちにしようとする人々の思いや願いについて考えるよ</p> <p>2 太宰府市がこれから、どのようなまちづくりを目指しているのか話し合う。</p> <p>① <b>【4年1組 本時】</b></p> <p>これからの太宰府市のまちづくりについて考えるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 門前町の電線を地下に埋設するなど、景観を守るまちづくりを通して、市役所の取組や現在のまちづくりに対する人々の思いや願いについて考えられるようにする。</li> <li>● 前時までの学習を想起させ、門前町の昔と今のまちの写真と比較して考えるように助言する。</li> <li>○ 市民遺産の取組を基に、市民参加のまちづくりを行っていることに気付かせるようにする。</li> <li>○ 市民のアンケートから、これからのまちづくりについての市民の思いや願いを考えるようにする。</li> <li>● アンケートの意見から、まちづくりに対する意識の高さに気付かせるようにする。</li> </ul>	<p>◇ 調べたことをもとに、歴史遺産と現在のまちづくりとの関連を考えて、ノートに適切に表現している。</p> <p><b>【思】</b> [発言、ノート]</p> <p>・歴史遺産を生かしてまちづくりをしているから、たくさんの観光客が太宰府市に来るのだね。</p> <p>・歴史あるものをうまく活用して、まちなみを保っているんだね。</p> <p>◇ 市と市民が共にまちづくりに取り組んでいることを考え、ノートに適切に表現している。</p> <p><b>【思】</b> [発言、ノート]</p> <p>・市民から募集した市民遺産を大切にしているのだね。</p> <p>・市民の人の意見をたくさん聞いて、市役所と市民の人たちが協力して、まちづくりに取り組んでいるのだね。</p> <p>・生活や観光客を大切にしながら、歴史を生かしたまちづくりをしているね。</p>
<p>生かす</p>	<p>1 「好きっちゃ♡福岡ガイドブック（太宰府編）」を作る。</p> <p>② 太宰府市のまちづくりの特色やよさを考え、表現するようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 太宰府市の特色やよさ、これからのまちづくりについて伝えるガイドブックを考えるようにする。</li> <li>● これまでの学習をノートや掲示物で振り返るように助言する。</li> </ul>	<p>◇ 太宰府市の特色やよさを生かしながら、これからのまちづくりについて自分の考えを意欲的にガイドブックに表そうとしている。</p> <p><b>【関】</b> [行動観察]</p> <p>◇ 太宰府市の人々が、自分たちの住んでいる土地のよさを生かしたまちづくりを目指していることを理解している。<b>【知】</b> [発言、ノート]</p> <p>・これから人が変わっても、歴史遺産をみんなで大切にしていくなまちづくりをしていくのだね。</p>

(1) 主眼

- 太宰府市の写真やグラフ、地図を読み取り、観光客がたくさん来る理由について予想する活動を通して、太宰府市のまちづくりについて関心をもち、学習問題や予想、学習の見通しをもつことができるようにする。

(2) 展開

学習活動・予想される児童の反応	○指導上の留意点 ◆評価規準【視点】[方法]
<p>1 めあてを設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     太宰府市について知っていることを話し合い、学習問題をたてよう。                 </div>	<p>○ 太宰府天満宮の写真を提示し、太宰府市への関心を高めるようにする。</p>
<p>2 太宰府市について知っていることを交流し、太宰府市の概要をつかませる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府天満宮にお兄ちゃんの合格をお願いしに行ったことがあります。たくさん人が来ていました。梅が枝餅も食べました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地図帳で、土地の様子や北九州市との位置関係、県内での位置を確認させる。</li> <li>○ 太宰府市は、観光客がたくさん来るような観光名所や名物などがある魅力的なまちであることに気付かせるようにする。</li> </ul>
<p>3 資料から、たくさんの観光客が太宰府市に来ていることを読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府市は北九州市よりも狭いのに人口の100倍もの人が来ているなんてすごいな。</li> <li>・なぜ、こんなにもたくさんの観光客が太宰府市に来ているのかな。</li> <li>・こんなにたくさんの方が来たら、道も渋滞して、住んでいる人も困るんじゃないのかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北九州市と太宰府市の人口と面積、観光客数をそれぞれ比較させる。そして、まちの規模としては、北九州市よりも小さいにもかかわらず、1年間に人口の100倍もの観光客が来る太宰府市とは、どんなまちなのか知りたいという意欲を高めるようにする。</li> <li>○ 人口の100倍もの観光客が来る弊害についても考えるようにする。</li> </ul>
<p>4 太宰府市の地図から、たくさんの観光客が来る理由を予想し、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府天満宮は、合格祈願で有名だし、初詣にたくさんの方が来てってテレビで見たよ。</li> <li>・九州国立博物館にお父さんが行っていました。博物館に何か見に来ている人もいるかもしれません。</li> <li>・お寺もあるから、お参りに来ているのかもしれないね。</li> <li>・太宰府遊園地があるから、遊園地に遊びに来ている人もいるかもしれないね。</li> <li>・太宰府政庁跡など「跡」とつくものがたくさんありました。きっと昔、何かあったから、観光客はそれを見に来ているのだと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 太宰府市の観光地図を配布し、なぜこんなにたくさんの観光客が来るのか、太宰府市の魅力を考えるようにする。</li> <li>○ 子どもたちの予想を視点別に整理して板書し、調べる見通しをもたせるようにする。</li> </ul> <p>◆ 太宰府市のまちづくりについて、問題意識と調べる見通しをもっている。</p> <p style="text-align: center;">【思】[発言、ノート、振り返りカード]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 《おおむね満足できる状況(B)と判断するめやす》                  太宰府市の地図を見て、たくさんの観光客が来る理由について予想し、調べたいことを具体的に表現している。                  以上の条件を満たしていること。             </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 《評価をもとにした指導》                  観光地図を一緒に見て、どこに行きたいかを考えさせる。             </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>学習問題</b>                      たくさんの観光客が来る太宰府市は、どのようなまちづくりをしているのだろう。                 </div>	
<p>5 振り返りカードを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太宰府市には、観光客がたくさん来るひみつがありそうだね。調べてみたいな。</li> <li>・きっと東峰村のように、何かまちづくりに工夫があるのだろうね。</li> </ul>	<p>○ 資料などを振り返らせながら記入するようにする。</p>
<p>6 次時の確認をする。</p>	<p>○ 太宰府市がどのようなまちか調べることを伝える。</p>

(1) 主眼

- 太宰府市が目指す、これからのまちづくりについて話し合う活動を通して、市民の生活、観光客を大切にしながら、市と市民が共に歴史を生かしたまちづくりに取り組んでいることを考えることができるようにする。

(2) 展開

学習活動・予想される児童の反応	○指導上の留意点 ◆評価規準【視点】[方法]
1 前時を振り返り、めあてを確認する。	○ 太宰府市が歴史を生かしたまちづくりをしてきたことを想起させ、本時では太宰府市が目指すまちづくりについて考えていくことを確認する。
太宰府市は、どのようなまちづくりを目指しているのか考えよう。	
2 太宰府市は、何のために歴史を生かしたまちづくりを行っているのか予想し、発表する。 ・もっとこのまちを好きになってもらいたい。 ・歴史あるものを大切にしたい。 ・観光客をふやしたい。 3 まちづくりに対する市民の思いや願いについて考え、太宰府市が目指すこれからのまちづくりについて話し合う。 ・イベントがあると渋滞して、家から車で出られないなんて大変。 ・正月から3ヶ月も渋滞するなんて絶対に困る。 ↓ ・観光客が増えると市民の生活は困る。だけど、観光客のことを考える意見が多いのはなぜだろう？ ・観光客が増えることでまちが元気になるんじゃないかな？ ↓ ・自分のまちを誇りに思っている。 ・観光客も生活もどちらも大切にしている。 ・これからの太宰府市の為に、市と市民が協力してまちづくりをしているから凄いと思う。	○ 調べてきたことを、資料を示しながら分かりやすく説明するようにする。 ○ 太宰府市は、歴史遺産を大切に守り、観光に生かしたまちづくりに取り組んできたことに気付くようにする。 ○ 「観光客が多いと住民は困るのではないか」という予想から、具体的な悩みを提示し、悩みを抱えながら生活をしている市民の思いについて考えるようにする。 ○ 市民のインタビューやアンケートの内容から、積極的にまちづくりに協力したり、参画したりしていることに気付くようにする。 ○ 悩みもあるのに、どうしてこんなにまちづくりに積極的なのか考えさせ、太宰府市を誇りに思っていることに気付くようにする。 ○ 市の考えと市民の思いや願いを関連させ、共にまちづくりに取り組んでいることに気付くようにする。 ◆ 市と市民が共にまちづくりに取り組んでいることを考え、ノートに適切に表現している。 【思】[発言、ノート]
《おおむね満足できる状況(B)と判断するめやす》 ① 市と市民が協力している。 ② 歴史や生活、観光客を大切にしたまちづくりをしている 以上の2つの条件を満たしていること	
《評価をもとにした指導》 これまでの学習をノートや掲示物で振り返ったり、アンケートの意見を一緒に見直したりして、市民のまちづくりに対する意識の高さに気付かせる。	
4, 今日の学習を振り返り、まとめる。	
太宰府市は、市と市民が協力し、生活や観光客を大切にしながら、歴史を生かしたまちづくりを続けていくことを目指している。	
5, 次時の学習を確認する。	